

a la carte.

あらかると

2025.10

465



「紙の魅力再発見」
石井電算印刷株式会社



「紙の魅力再発見」 石井電算印刷株式会社

郡山市にある石井電算印刷は、「開成堂石井石版印刷所」として昭和4年に創業しました。100年近い歴史を持つ印刷会社は、印刷と紙の今に向き合い、その在り方を考え続けています。



▲石井電算印刷株式会社

ペーパーアイテムショップ「Kaiseido」

変革のきっかけはコロナ禍でした。社会情勢の変化により印刷の仕事が影響を受ける中、「今できる紙製品を作ろう」と抗菌印刷を施した紙製マスクケースを作りました。全国チェーンのホテルグループや飲食チェーン店で採用されるなど広がりを見せ、これが紙製品を自ら開発する第一歩となりました。その後、デザイン・制作・営業とさまざまな部署からメンバーを選出し、女性社員6名で「Kaiseido」部門を立ち上げました。創業時の「開成堂石井石版印刷所」でかつて文房具を取り扱っていたこともあり、「Kaiseido」の名前はここに由来しています。現在では100アイテム以上の紙製品を開発しています。



▲抗菌マスクケース

こおりやま産業博への出展

例年ビッグバレットふくしまで開催されるこおりやま産業博には2024年から参加し、昨年は初参加ながら「KORIYAMA EXPO AWARD 2024 グランプリ」を受賞しました。今年は「紙の魅力再発見」をテーマに、「紙フェス」in こおりやま産業博2025として出展します。紙の過去・現在・未来を学び楽しんでもらえるブースとして出展予定です。過去エリアでは、活版印刷を利用した「ことばコースター」を販売します。活版印刷の技術を用いてコースター専用紙に印刷されたさまざまな書体や言葉選びの魅力を感じてもらえたらと思っています。現在エリアでは、「Kaiseido」の商品販売と紙見本の展示を行います。未来エリアでは、FSCマークやサステナブルな紙の利活用に注目し、紙の未来を考える展示を行います。工場見学のように気軽に楽しんでもいただくブースになればと思っています。また、今回ビッグバレットふくしま内のコンベンションホールで同時開催するこおりやま発酵まつりにも出展し、御朱印帳ならぬ「御酒呑帳・酒票収集帳」を初お披露目します。2025年10月11日(土)・12日(日)に是非遊びに来てください。



▲Kaiseidoの商品

黄金比メモ

「Kaiseido」の看板商品である「黄金比メモ」は、印刷したときに出る紙の端っこを黄金比の形に整えてメモにした商品です。今まで断裁時に生じた紙のうち濃い色の紙や特殊な紙などはリサイクルできず、廃棄せざるを得ませんでしたが、リサイクルのメモ用紙として、試験的にプレゼントしたところ多くの方からその美しさと手触りの面白さを喜んでもらい、販売することになりました。ショップのアクセサリ台紙やハンドメイド作品の一部として使われるなど、当初は想像していなかった使い道でも楽しんでいただいています。また、メモ用紙を実際に手に取ってケースいっぱい詰めて「詰め放題」体験が楽しいと評価を頂いております。



▲黄金比メモ

紙の未来、印刷の未来

石井電算印刷では、印刷製造工程の環境配慮基準をクリアした「グリーンプリンティング認定工場」に県内で初めて認定されました。認定されてから15年間、環境への影響が少ない製品づくりを心掛けています。また、違法伐採でない、管理された森林から作られた用紙「FSC認証紙」を使用した印刷物を推奨しています。違法な森林伐採による気温上昇が問題となっていますが、管理された森林からの木材を使用することは、資源が適切に循環され森林保護の支援につながります。ペーパーレスが叫ばれる現代において、紙は何かと悪者にされがちですが、「正しい紙」を使うことが環境問題解決の第一歩になると私たちは考えています。

最近では猪苗代湖のヨシを用いた用紙を使った「Mini Memoふくしま図鑑」を製作しています。ヨシは水質浄化機能を持つ植物ですが、枯れてしまうとかえって水質悪化を招いてしまうため水質保全のために枯れる前に刈り取ることが重要となりその処分も問題となります。そのヨシを使用して作られた紙で、郡山市の特産物である鯉やクリームボックスをあしらったメモ帳は、日本遺産「一本の水路」ブランドに認証されました。

このような活動を通して、紙の新しい役目や価値について考えつつ、地域の様々な課題の解決に向け気軽に相談できる「印刷やさん」としてより身近な存在になればと思っています。



▲Mini Memo ふくしま図鑑

石井電算印刷株式会社

〒963-0724

福島県郡山市田村町上行合字南川田37-2 TEL.024-942-5200

石井電算印刷
ホームページ

石井電算印刷
Instagram

Kaiseido
Instagram

Kaiseido
X(旧Twitter)

Kaiseido
オンラインショップ





ふくしまの地域、彩発見。

vol.31「地域おこし協力隊『大玉村』」



遠藤 愛佳

活動内容 | 文化の発信と地域振興

埼玉県出身の遠藤さんにとって、福島県耶麻郡北塩原村は、父親の生まれ故郷でもあり、幼少期から年数回訪れる思い出の場所。東京の大学へ進学後、専攻の観光学部で地域おこし協力隊の事例を学び、同県大玉村でのお試し地域おこし協力隊に参加すると、観光分野の隊員募集を知り、翌2023年の大学卒業と同時に4月に入隊、森の民話茶屋へ着任。元々、写真撮影や菓子づくりが趣味で、デザインにも興味があった遠藤さん。民話茶屋で民話に対する理解を深めながら、一時中断していた民話茶屋通信を復活発行する一方、春は桜まつり、秋は村内イベントの運営補助、冬はフリースペースでの地域活動など、観光資源を磨き、村内外へ広く発信し交流を創出している。



森の民話茶屋外観



逆さ安達大良と田植え



「まちなか新年会」主催イベント



森の民話茶屋通信



おとな系スゴロクゲーム

「大玉村 地域おこし協力隊」

大玉村役場 産業建設部産業課商工観光係

安達郡大玉村玉井里内70
TEL.0243-24-8096



「地域おこし協力隊」とは…

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした総務省が取り組む制度です。

詳しくはこちら

JOIN (移住・交流推進機構)
<https://www.iju-join.jp/chiiokoshi/index.html>



なるほど! 福島なんでもランキング

統計

なめこ生産量

単位: t

順位	地区	都道府県	収穫量
1	北陸	新潟県	5,524
2	関東	長野県	5,039
3	北海道・東北	山形県	4,187
4	北海道・東北	福島県	1,682
5	北海道・東北	北海道	1,225
6	東海	三重県	1,046
7	北海道・東北	宮城県	1,021
8	関東	群馬県	813
9	九州・沖縄	大分県	482
10	東海	岐阜県	480

出典: 農林水産省「特用林産物生産統計調査」令和5年

福島県は2023年なめこの生産量全国第4位。2005年に2,000tを超えた生産量が、2011年の原発事故による風評被害などで生産量が落ち込み、その後一度はV字回復を果たしたものの、現在は1,600t程度で推移している。

上位3県が生産量全体の6割を占めるのに比べると存在は目立たないが、実はなめこの栽培は福島県と深いつながりがある。なめこ生産はその殆どが菌床栽培によるものだが、その始まりは福島県、しかも福島大学などの研究によると国内流通しているなめこのほとんどが、1962年に福島県喜多方市で採取された野生のなめこの菌に由来するものである。

健康効果が注目されているきのこ類だが、中でもなめこはカロリーが最も低く、食物繊維やビタミン、ミネラルは他のきのこ類と同等に含まれるため、ダイエットや生活習慣病予防に優れた食材である。水溶性の栄養素が多いため汁物にして栄養を逃さず食べるのがオススメだ。

福島県では「本来の天然なめこの再現」をコンセプトに品種開発を進め、西会津町の天然なめこを起源とする「福島N5号」「福島N6号」を開発した。なめこ本来の風味と味の濃さが特徴といい、10月の下旬から発生するこの2品種、目に留まったら一度ご賞味を。

2025

11

November

霜月

昨年11月、福島市の天気・最高気温です。

今日は何の日?

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
【2025年11月の天候予想】 北・東日本太平洋側では平年同様晴れの日が多いでしょう。(日本気象協会)		国際寛容デー:1996(平成8)年の12月に実施された国際連合総会において、国際デーのひとつとして制定されました。ユネスコ総会で「寛容に関する原則の宣言」が採択された出来事にちなんでいます。文化や表現の手段、人間としてのあり方といった多様性を尊重すること、受け入れることを「寛容」の定義とし、多様な社会を存続させることが目的です。				1 のち 22.2 ラジオ体操の日 計量記念日
2 16.5 都市農業の日 いいふたりの日	3 18.5 文化の日 調味料の日	4 21.7 いい推しの日 ユネスコ憲章記念日	5 18.0 縁結びの日 電報の日	6 14.3 お見合い記念日 アパート記念日	7 12.1 立冬(二十四節気) 鍋の日	8 14.3 いい歯の日 梱包の日
9 16.4 換気の日 いい靴の日	10 17.0 新聞休刊日	11 21.9 介護の日 コピーライターの日	12 19.4 洋服の日 パレットの日	13 17.2 うるしの日 いい膝の日	14 16.4 世界糖尿病デー いい上司(リーダー)の日	15 18.8 七五三 のど飴の日
16 17.5 国際寛容デー 録音文化の日	17 24.3 将棋の日 連根の日	18 12.9 セルフレジの日 音楽著作権の日	19 9.4 世界トイレデー いい育児の日	20 10.2 多肉植物の日 世界こどもの日	21 16.9 インターネット記念日 世界テレビデー	22 14.8 小雪(二十四節気) 大工さんの日
23 11.8 勤労感謝の日 ストレスオフの日	24 12.0 和食の日 アースナイトデー	25 13.0 先生ありがとうの日 ランジェリー文化の日	26 15.5 鉄分の日 ペンの日	27 19.0 ノーベル賞制定記念日 組立家具の日	28 12.6 フランスパンの日 エクステリアの日	29 10.3 いい肉の日 いいフグの日
30 8.8 絵本の日 本みりんの日	松明あかしは430年以上続く日本三大火祭りのひとつで、毎年11月第2土曜日に開催されます。松明あかしは、伊達政宗率いる軍が須賀川城を攻め落とした合戦で、命を落とした多くの兵たちの霊を弔うために始められたとされています。長さ10メートル・重さ3トンの巨大な松明は、須賀川の中心街・松明通りから若衆約150人が担ぎ、1時間半の道のりを練り歩き、五老山へと運ばれた後、梯子やかつき棒を使って人力のみで立てられます。晩秋の夜に揺れる松明の炎は、まさに一大戦国絵巻のようです。					



高橋 幸司 (たかはしこうじ)
 ・Blicon7代表
 ・有限会社高橋幸司の事務所
 取締役社長
 ・中小企業診断士 産業カウンセラー
 うまくいく応えは店主がお持ちをモットーに、全国の商売大好き店主を3,465回以上コンサルティング。福島市在住、58歳。

241

うまくいく応えは店主がお持ち

ヘビーユーザーの後悔

去年と違うものを使ってみたい。

これは毎年2月に購入する4月はじまりの手帳のことだ。4月はじまりを選ぶのは仕事用だから。かれこれ25冊以上使ってきたヘビーユーザーなので、手帳選びにはこだわりがある。といっても大したことはないが、出張族ゆえにバックへの収まりの良さと携帯し易さは大事なところ。具体的にはスマホよりも軽量でスマホ程度の厚みの手帳が好みだ。今手元にある手帳は先の好みを満たしているが、新たなこだわりも追加されている。

手帳を開いた時の楽しさ。

新たなこだわりは、後づけだ。つまり、開いた時に楽しい手帳はないかな?と探したのではなく、探しているうちに、おもしろい手帳に気づいた、というのが実際のところ。

具体的には、手帳前半に基盤の目のようなカレンダーページがあり、その背景の色、飾り枠の模様、さらに英数字のフォントが月毎に違うところが楽しい。また、手帳後半のメモ欄では、見開きごとに飾り罫が変わっていくところにも遊び心を感じた。

ところで、私と違ってメーカーやブランドにもこだわりが強く、毎回同じものを

選び続けるヘビーユーザーもいる。では、彼らが別な商品を手にする確率はゼロかということ、そうではない。隣のヘビーユーザーの言葉に心が動くこともある。

私の知人に書き味が気に入って19年間ロディアの手帳を使い続ける女性がいる。彼女は手帳だけでなく文具全般にこだわりがあったが、ある年、同僚男性が愛用し続けているモレスキンに浮気した。彼は彼女が一目置く文具マニアらしく、すすめられて使ってみたくなったのだ。ところが、使い始めてすぐ、インクの裏抜けに悩まされることに。それまで万年筆派だった彼女は、やむなくボールペンに転向。翌年、やはりロディアがいいと元の鞘に収まった。浮気は1回(年)で懲りたわけだが、途中で相手を諦めず、ボールペンに持ち替えても付き合い続けたのは彼女らしい。

こうして原稿を書いて気づいたのは、ヘビーユーザーはヘビーユーザーを信じ易く、ファーストユーザーのように後悔する買物をするところだってある、ということ。かくいう私も経験済。おかげで見る目が養われたといえはかっこいいが、負け惜しみに聞こえてもしかたあるまい。

(2023年7月24日執筆)

てっちゃん

vol.159

キラ アスカ作



小からケン
耳のオリ
な話

column

79

神無月と神在月



島根県 | 出雲大社



神無月は、旧暦の10月を指す日本の呼び名で、「神が無い月」と書きます。これは、全国の神様が出雲の国(現在の島根県)に集まるという神話に基づいており、その間、神様が不在になると信じられてきました。しかし、すべての神様が出雲に行くわけではなく、地域を守る神様の中には、その地にとどまって人々を見守る神様(恵比寿神など)もいるといわれています。

一方、神々を迎える出雲地方では「神在月(かみありづき)」と呼ばれ、出雲大社では「神在祭(かみありさい)」という神事が行われます。ここに集まった神様たちは、人と人とのご縁、仕事や運命など、あらゆる「縁」について話し合うとされています。そのため、出雲大社は「縁結びの神様」として知られ、多くの参拝者が訪れます。

神無月という言葉には、神々と人との関わりや、日本人の精神文化が表れています。ほかにもさまざまな説があるので、ぜひ調べてみてください。



KenOri

株式会社 ケンオリ
<https://kenori.com>



本 社

〒963-0724 郡山市田村町上行合字北川田26-3
 TEL.(024)944-8400 FAX.(024)944-9980

福島支社

〒960-2101 福島市さくら3-2-7
 TEL.(024)594-2155 FAX.(024)594-2156

いわき営業所

〒970-8025 いわき市平南白土2-6-3
 TEL.(0246)24-2500 FAX.(0246)24-2504

会津若松営業所

〒965-0059 会津若松市インター西75
 TEL.(0242)22-6300 FAX.(0242)22-6302